



2020年7月11日フォックス独占インタビュー
WHO公認・香港ウィルス研究所内部告発者、
新型コロナウイルス隠蔽を暴露



【日本語】

フォックス独占インタビュー

<https://www.foxnews.com/world/chinese-virologist-coronavirus-cover-up-flee-hong-kong-whistleblower>

[字幕] WHO 公認・香港研究所内部告発者、コロナウイルス隠蔽を暴露

私は閔麗夢博士で、スカーレット(Scarlett)と呼んで頂いてもいいです。

香港から来ました。香港大学公衆衛生学院で働いていました。私の実験室は、コロナウイルス研究分野で世界トップレベルです。私が米国に来た理由は、COVID-19の真相を伝えたいからです。

[字幕] 閔麗夢博士は、海外で真相を明かそうとしたが、友人と家族を離れることを余儀なくされた。

もし私は香港で公に発言したら、その瞬間姿を消されるか殺されます。真相は葬られます。

だから、その理由で私は渡米し、COVID-19の起源の真相を世界に伝えようと思いました。

世間にこのウイルスはどれほど怖いか危険かを理解してもらうために。

これは政治に無関係で、全人類の存否に関わることです。

[字幕] 彼女は、ウイルスに関する初期の研究が隠蔽されたと語った。その研究は COVID-19 拡散を阻止できる可能性があった。

私は世界で最初に COVID-19 研究をやり出したメンバーの 1 人。

昨年 12 月 31 日以降、中国武漢で SARS に似たコロナウイルス発生の情報をキャッチした時、私の上司で WHO 顧問の潘烈文博士に中国本土で何が起きたかの秘密調査を依頼されました。

だから私はより多くの情報を得るように現地の友人に助けを求めました。次のやりとりは 12 月 31 日のチャット内容です。中国 CDC (中国疾病予防管理センター) の科学者の友人とこの件について話し合いました。その友人は第一線に居て、生の情報を持っています。家族間でクラスターが発生したケースを教えてくださいました。つまり人から人への感染があったこと。

[字幕] 一方、WHO は数週間も人から人への感染がまだ確認出来ていないとしていました。

2020 年 1 月 9 日、WHO の声明：

「中国当局によると、問題のウイルスは一部の患者に深刻な疾病を引き起こす可能性があるが、人々の間で簡単に伝染しない報告書では、大規模感染の全体的リスクを確認するのに情報が不十分」



2020 年 1 月 14 日、世界保健機関（WHO）ツイッター：

「中国当局の初歩的な調査では、中国武漢の新型コロナウイルス（2019-nCoV）には人から人へ感染するはっきりとした証拠が発見されていない」

[字幕] 閔博士と情報を共有する医師たちは明らかに怖がっている。

このチャットグループには、中国各地の病院の臨床医がいる。

これは12月31日の明け方に、武漢の医者が居るか尋ねたメールで、居るなら、このSARSに酷似するウイルスに関する情報を共有しよう。しかし、すぐに「聞くな」と警告の声があり、そして「この件は敏感すぎる」と言われました。

「私たちはそれを話し合えないが、マスクの着用は必須」とも言われました。

[字幕] 1月16日、中共政府がコロナ禍の詳細情報を一切公開しないため、彼女は再び中国現地の友人に尋ねざるを得なかった。

[字幕] そして、彼女は入手した情報に驚かされた。

まず、武漢では人から人への感染が非常に深刻だ。次に、大勢の患者が治療と診断を受けられなかった。そして医者も患者も一般市民も防疫措置を取っていなかった。しかしながら、(中共)政府はこれらの情報公開を許さなかった。

医師たちは(状況に)怖がっていたが、触れることすら許されなかった。中国CDCの職員も怖がっていた。

[字幕] これが彼女の調査結果に対する隠蔽の始まりだと、彼女は言う。

調査結果が分かり次第、私はすぐ潘烈文氏に報告しましたが、彼から「黙ってくれ！気をつけろ！」と言われ、「レッドラインに触れないでください」と警告されました。

中共政府の規制を飛び超えてはいけないという意味で、中共政府の規定に触れるなという意味でした。そうでなければ、私たちはトラブルに巻き込まれ、「消される」と言われました。

私は極度な緊急状態なので、これらの情報を公開されるべきだと認識していました。

できるだけ早く公表しなければならぬと思いました。

私は何日も待っていましたが、何の反応もなかったのです。

結局、上司の潘氏は何もしませんでした。

そして、研究所副所長の裴偉士教授も状況を知っているが、何の措置も取りませんでした。

ウイルス学者として、彼らの多くは医師だし、状況がどれほど深刻かを知っているはず。ウイルスは公衆衛生への脅威で、迅速に対応しなければならぬのに。

彼らに成すべきことが沢山あったのに、
彼らにはパンデミックを抑え込む手段が充分あったのに、
人類史上最大級の災難を阻止できたのに

[字幕] 上司の潘氏と研究所副所長の裴氏が彼女の調査結果を封印したことに気づいた時...

私は大変失望しました。しかし、そうなるだろうと予測していました。

それらの国際組織の腐敗を知っていたからでした。WHO と中国政府、即ち中共政府との関係のように。

基本的に私は現実を受け入れており、誤解を招く情報を世界に伝えたくありませんでした。

私はそれが是正されるだろうと思っていました。

私は難局に直面する覚悟があります。彼らが内部告発者をどのように扱うか知っているから、中共がいかに罪のない若い抗議者を弾圧したかを目撃していたし。

[字幕] WHO は閔博士の証言を全面否定。FOX に「多くの人が顧問として働いている…しかし、閔博士、裴博士、潘博士は私達の職員ではない。再度繰り返すが、彼らは WHO を代表することができない」と言う。

[字幕] フォックスは上述の医師たちからコメントをもらうことができなかった。

[字幕] 中国大使館の報道官は、FOX に「閔博士のことは聞いたことがない。中国政府は COVID-19 が発生当初から迅速かつ効果的な対応をした」と告げた。

[字幕] 大きなリスクを自覚する上、彼女は米国の SNS メディアに投稿して暴露し始めた

[字幕] 当該 SNS メディアは 1 月 19 日に、彼女の発見を発表した。

[字幕] ただし中国語のみ。

残念なことに、中国語と英語は別世界でした。

その為、発表してから 4 時間以内に中共政府が反応した。中共は感染者数を 62 人から 198 人に、元の数字の 3 倍にした。ウイルスが人から人へ感染することも認めた。

また、習主席は 2020 年の第一号声明文を発表し、この新型コロナウイルスは感染症であることも認めた。その時点感染レベルを SARS と同レベルに指定。3 日後の 1 月 23 日、武漢が封鎖された。

[字幕] 数週間後、彼女は SNS メディアのブロガーから緊急警報を受けた

彼は私が危険にさらされていることを察しました。私はすぐに香港を離れなければならなくなったのでした。

(彼は) 渡米して、世界に真実を暴きたいかと尋ねてきました。私は喜んでやると返事しました。

私の夫はこの会話に気づきました。

[字幕] 彼女の夫は彼女と同じ研究室で働いていた。彼女の研究を知っており、裴博士とも親しい。裏で彼女の研究をサポートしていた。

[字幕] 彼女は彼に状況を説明した上、一緒に行くように相談を持ちかけたが

夫は激怒、私を強く責めました。私の自信を潰そうとされました。これは彼が中共政府を大変怖がっている現れで、彼は奴らが私たち全員を殺すよと言いました。

彼と一緒に米国に行くように説得を試みたが、失敗しました。

4 月 27 日月曜日、私は米国行きのチケットを手に入れました。

翌 4 月 28 日、米国行きフライトに乗りました。

[字幕]政治亡命団体の援助の下で、彼女は周りに何も察知されずに出国できた

当日、私はとても緊張していました。

フライトが離陸する前、何時止められても可笑しくなかった。
ロサンゼルスに到着したとき、最初は非常に順調でした。

税関を通過し、自分の荷物を手に取りました。

出口から出ようとした時、二人の警察官に止められました。

なぜか分からないが、私を待っていたようでした。そして私をオフィスに連れしました。

どこからきたかとか、どんな仕事をしているかを尋ねられました。

私はとても怖かった。

だから、彼らに真実を伝えなければならないと思いました。そこで何のミスもしたくないから、私は正しいことをしているし、だから彼らに私を中国に帰らせないでと言いました。

私はコロナの真相を伝えるためにここに来たのだと、私を守ってください。

そうでなければ、中共政府は私を殺すと素直に言いました。

警官たちは驚きました。

[字幕]その後、FBI から何時間も面談され、最後に自由行動許されるが、証拠として携帯電話を取り上げられた

[字幕]しかし、香港では非常に異なる状況を呈していた

私が香港を離れ、飛行機に乗っていた数時間の間、政府が動き出しました。

国家安全局職員は私の故郷の青島まで駆けつけ、現地警察と同行でうちの家族に嫌がらせをしました。

[字幕]その時点、彼女の仕事用のアカウントとメールボックスが突然使えなくなった、年次休暇中と言っても

[字幕]その後、ネット上での攻撃が仕掛けられた

5月中旬から、中共政府は私にネット攻撃を始めました。
ツイッター上などでサイバー部隊が出動したように

その時はまだ私の身分を明かしていないし、公にも出ていないのに、彼らだけは私の身分を知っていました。

彼らは私の名声を損ねるように多くのデマを散布し、私が嘘つきだと流布していました。

私の中国名の Yan Li-meng (閔麗夢) と顔写真を無断使用し、フェイスブックのアカウントを偽造、私が米国に拉致されたことを言いふらしました。

私は嘘つきだとか、精神異常だとまで言われました。

香港大学は私の職員のアカウントをロックし、学校のウェブサイトから私を削除しました。

これらの出来事が公開されると、彼らは一層私を攻撃すると私は確信しています。

全てが嘘です。

[字幕]香港大学、「閔博士はすでに大学の教職員ではない」と言うが、いつ、なぜ解雇されたのかについてはコメントしていない

[字幕]今、彼女は自分を知っている全ての人が、危険にさらされている可能性があると言っている

私はもちろん安全問題を心配しています。

家族と友人の安全も心配しています。

そして、私に情報提供してくれたすべての方々も

医師、政府関係者、研究所の同僚たち及び科学者など全ての方々、彼らは状況を理解しています。その上、私を信用してくれています。

だからこそ私には彼らを守る必要があります。

彼らが全員監視下におり、嫌がらせされています。

私の家族も毎日死の恐怖に囚われているに違いありません。

[字幕]彼女は自身が危険の中にいると信じているが、世界に残された正しく選択する時間は長くない、と彼女は言う

社会距離を保つなら、2メートルの方が良い

70%アルコールは効果的に手をきれいにする
また、人込みや人の近くにいる場合はマスク着用を強くお勧めします。
医療用マスクを使うこと。

これは政治議題ではなく、全世界の存否に関係することです。つまり、私たち全員が関わっています。

党派、国家に関係ないことです。
唯一重要なのは、人々が真相を知って初めて自分を守る方法が分かるということです。

是非想像してみてください。中国に未報告される感染者がどれだけいるか？

現在、世界人口が60億人、すでに600人に一人が感染されています。しかし、この数字は急ピーチで上昇し続けています。

ある日、100人に1人のことを想像してください。

それから50人に1人、10人に1人が感染。

つまり、免れる人がいない！

集団免疫に期待しないでください、特に今この時

あなたはこのウイルスを知らないから、これまでの経験からこのウイルスの特性を判断することができません。

ワクチン或いは特効薬がすぐ現れるようなことを期待できませんし、私たちに唯一できることは、このウイルスがどこから来たのかをはっきりさせること

そこから正しい研究をする。正しい方法で自身を守り、家族、友達、周囲の人を守ること、これこそ私達が今できる唯一のことです。

これは私が世界に伝えなければならない理由でもあります。

本当に皆さんに分かってほしい

これは私たち人一人にとって非常に、非常に深刻なことです。

(終了)